

最終取りまとめに向けた確認事項等について（案）

最終取りまとめに向けて、これまでの検討会での議論を踏まえ、確認すべき事項や補うべき観点は以下の通り。

①組織運営

- 構築された組織運営体制の下、学園と大学は効果的に運営され、機能しているか。
- 大学運営体制の見直しにより、どのような効果があったか。

②教育研究

- 教育及び支援は学生にとって満足するものになっているか。
- 琉球大学、沖縄高専等県内教育機関との教育研究及び教育研究以外の連携に向けてどのような取組が考えられるか。
- 研究実施体制や世界の科学コミュニティとのネットワークは研究者にとって満足するものになっているか。
- OISTにおける研究分野の強みを伸ばすためにどのような取組が必要か。

③沖縄振興及び自立的発展への貢献

- 沖縄振興、イノベーション・エコシステムの構築に向けた OIST と県内機関との連携・意思疎通を効果的なものとするにはどのような取組が必要か。
- OIST の教育研究を沖縄の教育や科学技術の発展につなげていくためにどのような取組が必要か。

上記事項・観点について明らかにするため、それぞれ以下の者にヒアリングを実施することとしてはどうか。

（ヒアリング対象）

- ①組織運営 → 理事、評議員、教員、事務職員
- ②教育研究 → 理事、評議員、教員、学生、卒業生、琉球大学、沖縄高等専門学校、国立大学協会 等
- ③沖縄振興及び自立的発展への貢献
→ 沖縄県、沖縄県内自治体（3～4）、沖縄経済同友会、琉球大学、沖縄高等専門学校、OIST 産学連携実務担当者 等

（実施時期）

令和2年10月～12月